

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 急性期脳卒中患者における6分間歩行距離と2分間歩行距離の関連

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 大場慶宏 (リハビリテーション部・理学療法士)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

目的：脳卒中患者において 6 分間歩行距離(6MWD)が 2 分間歩行距離(2MWD)と強く関連することが明らかとなれば、6MWD を 2MWD で代用することができ、理学療法士における時間的負担が軽減することで汎用性の向上にもつながり、脳卒中患者における入院中の目標設定として有用で、歩行能力の改善に寄与する可能性がある。本研究の目的としては 6MWD と 2MWD に強い関連があるか否かを検討することである。

方法：単施設で行う診療録を用いた後ろ向き観察研究

研究期間：実施承認後～2021年3月末

■ 対象となる患者さん

2020年1月～2020年7月末に脳卒中にて当院で入院加療を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢，性別，身長，体重，診断名，既往歴，歩行試験の値等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

大場慶宏、リハビリテーション部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971